

# 中期事業計画（令和3年度～令和5年度）の評価（概要）

## （1）ウィズコロナ&アフターコロナにおける金融支援の充実

- 【自己評価】
- ◇ 金融機関との情報交換やモニタリング報告を活用したゼロゼロ融資等利用先の実態把握と、借入負担増加や据置期間終了に伴う資金繰りが不安視される先への借換提案等資金繰り支援の実施
  - ◇ 金融機関との意見交換会や勉強会等を通じた、事業者支援に係る相互理解
  - ◇ 電子メールでの決算書受領やOCR導入による法人決算書の自動入力などによる業務効率化の推進

## （2）期中支援の充実

- 【自己評価】
- ◇ 延滞・期限経過・事故報告先等の早期実態把握や実情に即した支援の実施
  - ◇ 保証債務残高1億円超の条件変更先で支援方針が定まっていない先への、継続した現状把握と支援方針検討
  - ◇ 事故案件における事故経緯の検証や保証部門との情報の共有による事故抑制

## （3）コロナ危機の克服に向けた経営支援の充実

- 【自己評価】
- ◇ ゼロゼロ融資の利用先を中心としたフォローアップ及び業績改善が進まない先への実態把握と支援の実施
  - ◇ 専門家派遣事業における支援メニュー「課題解決支援」の追加と周知活動を通じた支援の促進
  - ◇ 専門家派遣時の協会職員同行訪問による、伴走支援と支援スキルの向上
  - ◇ 円滑な創業に向けた創業セミナーの開催及び福井県よろず支援拠点等各支援機関と連携した講座内容の充実
  - ◇ ダイレクトメール発送による事業承継に不安を抱える先の実態把握及び福井県事業承継・引継ぎ支援センター等と連携した支援の実施
  - ◇ 福井県中小企業活性化協議会が開催するバンクミーティングを通じた、金融機関等と協調した再生支援の実施
  - ◇ 福井県中小企業活性化協議会、近畿経済産業局及び当協会の三者間の連携協定締結による支援体制強化

## （4）回収の効率化

- 【自己評価】
- ◇ 回収方針を5区分に分類し、個別案件毎の回収方針に基づく現状把握と進捗管理を徹底
  - ◇ 保証債務免除を積極的に活用するなど、連帯保証人の生活再建にも着目した回収の実施
  - ◇ 速やかな管理事務停止や求償権整理の実施
  - ◇ 事業継続中の求償権先に対する現状把握と求償権消滅保証による再生支援の実施

## （5）地域・社会から信頼される協会

- 【自己評価】
- ◇ コンプライアンス態勢強化や反社会的勢力等の排除に向けた、情報収集やコンプライアンス委員会等の定期的な開催及び啓蒙活動を通じた役職員の意識向上
  - ◇ 求償権回収金の自動入金処理やグループウェア導入など、業務の効率化・合理化の推進
  - ◇ コロナ禍における内部での感染症情報等の共有や事業継続に向けた業務体制の見直しの実施
  - ◇ 地元大学等での学生向け講座、献血、環境美化活動などのボランティア活動を通じた地域社会への貢献
  - ◇ 事業者支援に携わる関係機関との連携支援を促進するための「地域金融セミナー」の開催
  - ◇ 新型コロナウイルス感染症や能登半島地震に対応するための制度創設等、自治体と連携した取組みの実施
  - ◇ 外部機関主催の研修参加や内部研修会の開催、中小企業診断士や業務遂行に有効な資格取得推進等による職員の育成・資質向上

（単位：百万円）

	3年度			4年度			5年度		
	金額	対計画比	対前年比	金額	対計画比	対前年比	金額	対計画比	対前年比
保証承諾	16,178	35.5%	9.2%	23,528	76.9%	145.4%	34,553	120.8%	146.9%
保証債務残高	197,550	86.4%	93.4%	179,651	83.1%	90.9%	153,705	75.9%	85.6%
代位弁済	1,516	63.2%	89.7%	2,153	76.1%	142.0%	1,982	67.6%	92.0%
実際回収	557	94.0%	122.1%	610	78.2%	109.6%	846	104.2%	138.7%